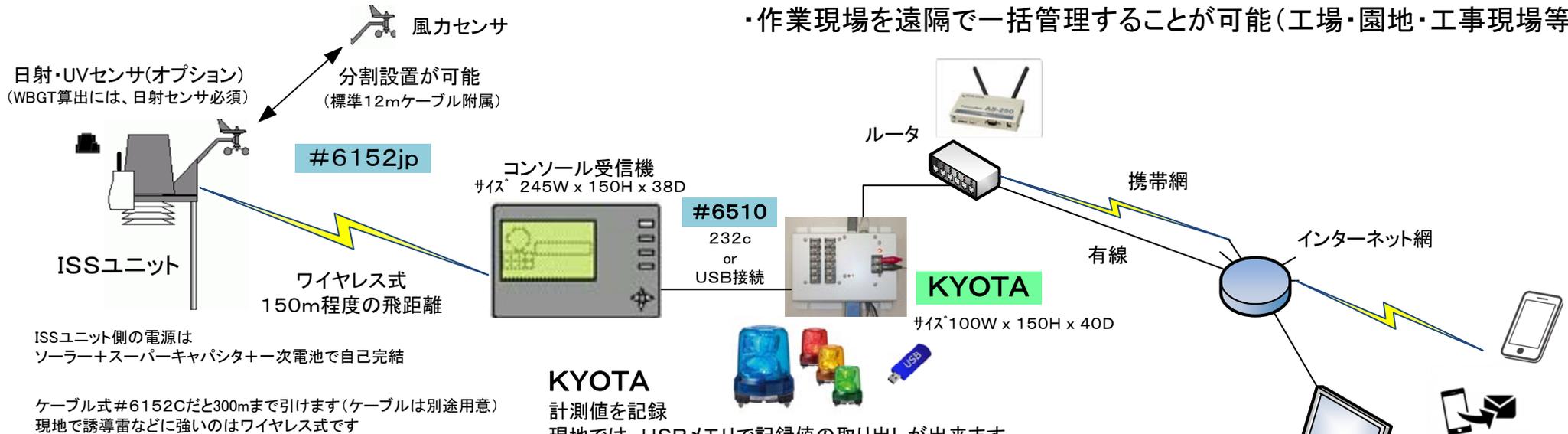


Davis VP2 遠隔気象観測(監視)システム

専用装置「**KYOTA**」採用 独立電源対応

- ・自然災害発生の可能性をあらかじめ検知
- ・作業現場を遠隔で一括管理することが可能(工場・園地・工事現場等)



KYOTA

計測値を記録

現地では、USBメモリで記録値の取り出しが出来ます
PCを接続して、Webブラウザからもダウンロード出来ます
あらかじめ設定した値を超える計測があると、

1. 現地警告/通知用に接点出力(計測項目ごとに無電圧接点)
2. 登録された通知先に、Mail発信(管理者&ユーザー)
Mail通知を受けたら内蔵Webサーバにアクセスして、状況の確認が出来ます(DDNS対応 現況あるいはグラフを一目で)
管理者には、死活Mailを定時発信します(電源電圧情報を含む)

独立電源計装イメージ



12Wソーラーパネル
450x250x30mm
国内平均的設置条件
条件が悪いと大型化します



5~600mm

400mm

写真は、スタンドアロン仕様

不日照8日対応Verのイメージ(キャビネット:500×400×160)

※携帯電話網接続ルータを併用すると、
不日照6日対応で、ソーラーパネルは30Wクラス、バッテリーは
22Ahx2程度の構成になります(キャビネット:600×400×180)



グラフ表示



インターネット接続環境が無くてもスタンドアロン運用
(ローカル運用)は可能です
但し、この場合は、遠隔地に対する通知機能は利用できません